

## ウイルス分離及び抗原検出情報 2007年

### 仙台市内病院

### 検体採取日

	第49週	第50週	第51週	第52週
	12月3日～12月9日	12月10日～12月16日	12月17日～12月23日	12月24日～12月30日
	インフルエンザ <sup>※</sup> ウイルス A(H1)型	9	19	26
A(H3)型	0	0	0	0
B型	0	0	0	0
C型	0	0	0	0
未同定	0	0	0	1
パラインフルエンザ <sup>※</sup> ウイルス 1型	2	0	0	0
2型	0	0	0	0
3型	0	0	0	0
4型	0	0	0	0
RSウイルス	22	23	9	10
(実質患者数) <sup>†</sup>	(17)	(16)	(7)	(9)
ムンプスウイルス	0	0	0	0
麻疹ウイルス	0	0	0	0
アデノウイルス	1	2	5	1
エンテロウイルス	1	0	1	0
ライノウイルス	0	0	1	0
単純ヘルペスウイルス	0	1	0	0
サイトメガロウイルス	0	3	2	1
分離総数	35	48	44	13
<b>検査検体総数</b>	<b>100</b>	<b>124</b>	<b>116</b>	<b>74</b>

### 抗原検出状況

2007年 第52週

(2007年12月24日～2007年12月30日判明分)

仙台医療センター	件数	陽性数
インフルエンザ <sup>※</sup> ウイルス	35	0
RSウイルス	17	12
ロタウイルス	0	0
アデノ(呼吸器)	2	1
アデノ(眼科)	0	0
アデノ(便中)	0	0
水痘帯状疱疹	0	0
単純ヘルペス	0	0
検査検体総数	54	13

†: RSVのウイルス分離は同一患者から複数の検体が提出される場合がありますので、この欄で実質患者数をお示ししております。

なお、これらの成績は主に以下の医療機関から定期的に送られてくる検体を解析したものです。

\*永井小児科医院、庄司内科小児科医院、仙台医療センター、東北厚生年金病院、東北労災病院

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター  
臨床研究部ウイルスセンター 2008年1月24日